

“地域に生き世界に伸びる” 大阪大学とウイスキー

日時 2026年6月25日(木) 16:00-17:45

テイスティング 18:10-18:45

(15:30 開場・受付開始)

場所：大阪大学大学会館(豊中キャンパス)

講堂・アセンブリー・ホール

講演会

(先着100名)

「ジャパニーズ・ウイスキーの100年と大阪大学」

日本のウイスキーは大阪で生まれた。最初の蒸留技師・竹鶴政孝、「竹鶴ノート」を伝えた岩井喜一郎、日本にウイスキーを根付かせた佐治敬三、そして現在…。100年の歴史と、大阪大学出身者の活躍を語る。

松永和浩

大阪大学
ミュージアム・リンクス准教授
日本中世史・日本酒史
朝ドラ「マッサン」
洋酒関係資料提供
著書『ウイスキーの日本史』
2026年刊行予定

「今、伝えたい地方の可能性と挑戦する力」 ～阪大卒業生 稲垣氏が語る世界に挑む

ジャパニーズ・ウイスキーの挑戦と起業家精神～

富山県砺波市で160年以上続く酒蔵の5代目として、稲垣氏はウイスキー事業の立て直しを決意。三郎丸蒸留所の再興にまつわる富山での挑戦の軌跡、そしてジャパニーズ・ウイスキーのこれからについて語る。

稲垣貴彦

若鶴酒造株式会社
代表取締役 社長兼CEO
2012年大阪大学経済学部卒
三郎丸蒸留所マスターブレンダー
著書『ジャパニーズウイスキー入門』

テイスティング(先着50名※申込順)

テイスティングのみの参加はご遠慮ください
※20歳以上のみ参加可(年齢確認を行います)

主催：大阪大学ミュージアム・リンクス
共催：大阪大学大学院工学研究科、
大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター
IMPACTオープン・プロジェクト
一般社団法人「NEOのむら」
特別協力：若鶴酒造株式会社

お問い合わせ：大阪大学総合学術博物館
TEL：06-6850-6284 10:30～16:30 日・祝 休館

参加無料！申込はこちらから

